

NEOVE

取扱説明書

家庭用メカ式炊飯ジャー

型番 NM-SR03A

一般家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみです。国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in JAPAN only and cannot be used in any other country



目次

◎使用になる前に P 1 ~ 3

▼安全上のご注意

▼各部の名称

◎炊飯の方法 P 4 ~ 5

◎お手入れの方法 P 6

◎故障かな?と思った時 P 7

▼仕様

◎保証規定、保証書 (裏表紙)

※取扱説明書中のイラストは
製品と異なる場合があります。

- このたびは弊社製品「NM-SR03A」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。重要な安全に関する記載がされている説明書を注意深く読み、今後の参照のために「取扱説明書」、「保証書」を必ず保管してください。
- 最初に下記のリストを見て、付属品が全部そろっているか確認してください。

付属品



取扱説明書
保証書
(表紙の裏側にあります)



しゃもじ



電源コード



計量カップ

安全上のご注意 - 必ずお読みください -

- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載しております。お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。※誤った使い方による危険や損害の程度を区分してご案内いたします。



警告

死亡や重傷を負う
おそれがある内容



注意

障害を負うことや、財産に
損害が発生する内容

マークの意味



この絵柄は「禁止」の内容です。



この絵柄は必ず行う「強制」の内容です。



警告

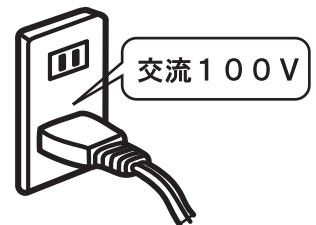
死亡や重傷を負う
おそれがある内容



・絶対に修理・分解・改造をしないでください。感電、発火したり、異常動作をする恐れがあります。故障と思われる時は、販売店、または当社サービスセンターまでご相談ください。



・交流100Vのコンセントに単独でご使用ください。
100V以外や船舶電源など家庭用電源以外でのご使用は絶対にしないでください。感電、火災、機器の故障の原因となります。
・延長コードをご利用いただく際も、定格15A以上で他の機器との併用（タコ足配線）をせずに、単独でご利用ください。



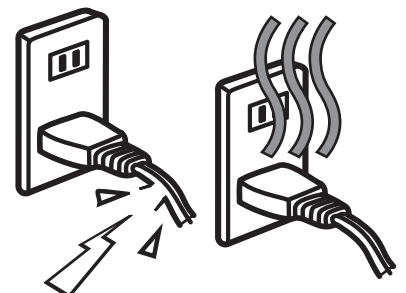
・お子様だけで使わせたり、幼児の手の届く所では絶対に使用しないでください。
・炊飯中（炊飯中のランプが点灯）は絶対に上蓋を開けないでください。ご飯が上手く炊きあがらなかったり、やけどの恐れがあります。



・本体を水で丸洗いしたり、水につけたり、水をかけたりしないでください。感電、発火、本体の破損の原因になります。



・電源コードやプラグが破損したり、異常に熱を持った場合はすぐに使用を中止してください。電源コードや電源プラグの交換は危険を防止するために、当社サービスセンターにご依頼ください。



安全上のご注意 - 必ずお読みください -



警告

死亡や重傷を負う
おそれがある内容



・ぬれた手で本体の操作をしたり、扱ったりしないでください。また、電源コードや電源プラグも扱わないでください。感電の恐れがあります。



・電源コード、電源プラグは清潔に保ち、丁寧に扱ってください。
・電源プラグはコンセントに根元までしっかり差し込んでください。感電や発火の原因となります。

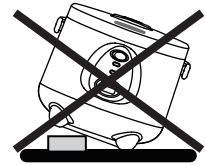


注意

障害を負うことや、財産に
損害が発生する内容



・使用する際は本体は不安定な場所で使用しないでください。
・使用する際は壁や家具などから十分に距離を取ってください。
・熱に弱い敷物の上では使用しないでください。
・水や火気のある所では使用しないでください。
・炊飯中に布をかぶせたりしないでください。故障の原因になります。



・炊飯中、炊飯直後は蒸気口、内釜、内蓋等の高温部には触れないようにしてください。火傷の恐れがあります。



・お手入れの際は、本体が十分冷めてから行い、必ず電源プラグを抜いてください。
・ご使用が終わりましたら、本体が十分に冷めている事を確認してください。電源スイッチを「切」にした後、電源プラグを抜いてください。

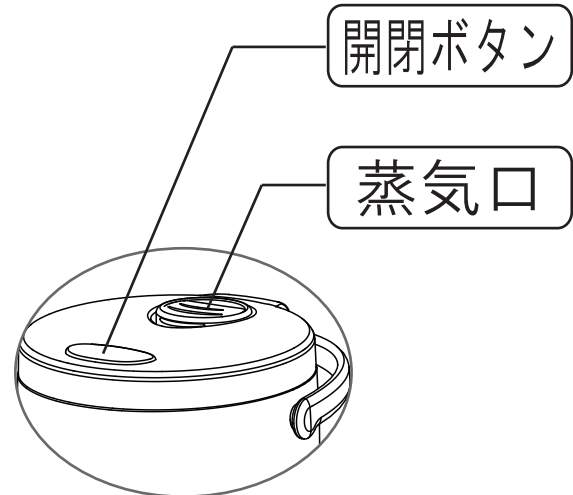
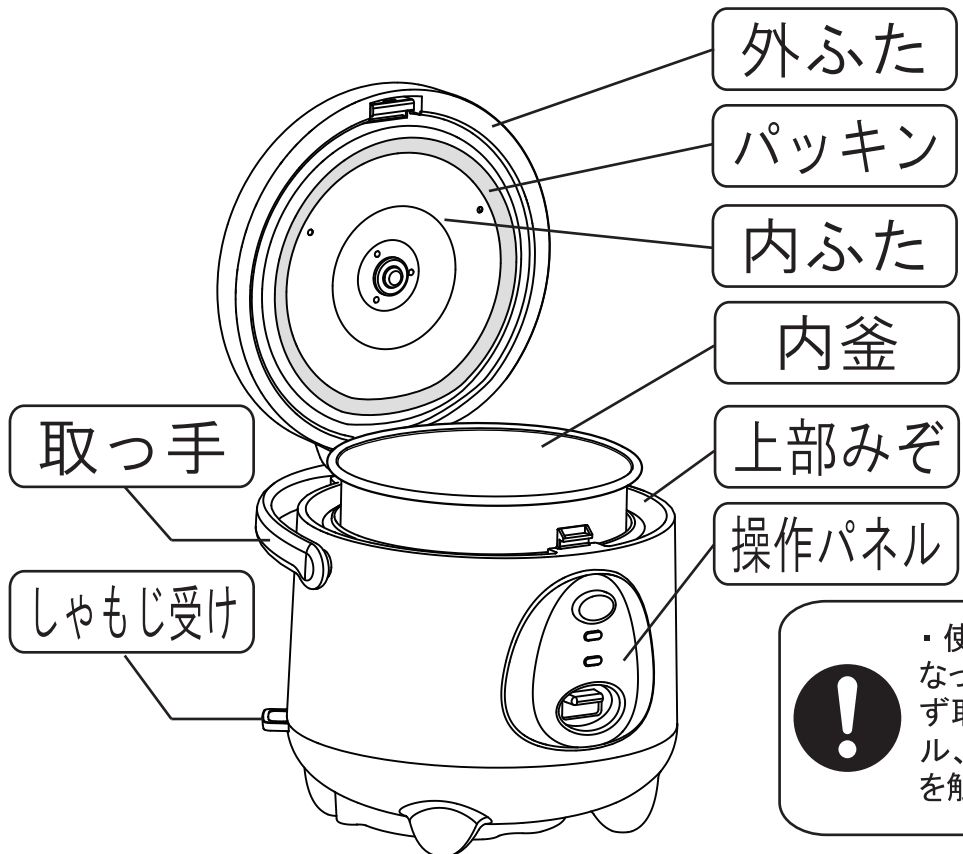


・本機は炊飯専用です。炊飯以外の用途では絶対にご使用にならないでください。
・絶対に空焚きをしないでください。
・12時間以上保温しないでください。においや乾燥、変色の原因となります。

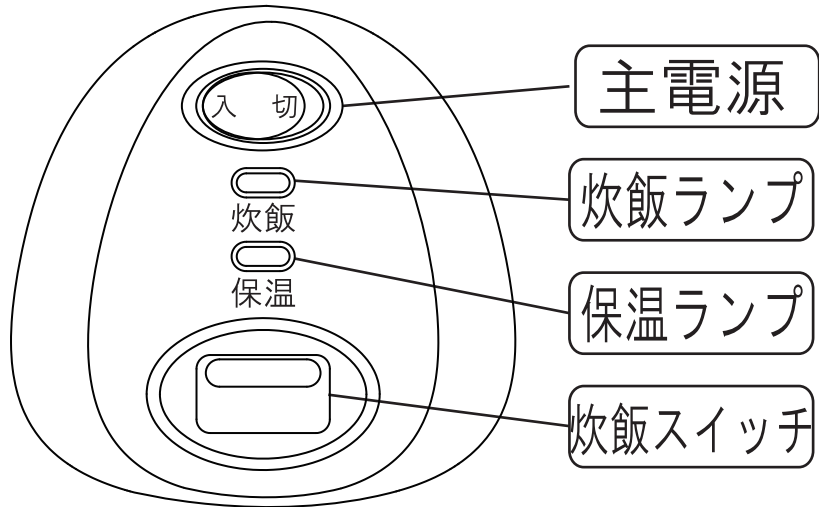


・必ず付属の内釜を使用してください。
・持ち運びは必ず、電源を切り、電源コードを取り外してから、取っ手を持って持ち運びをしてください。

各部の名称

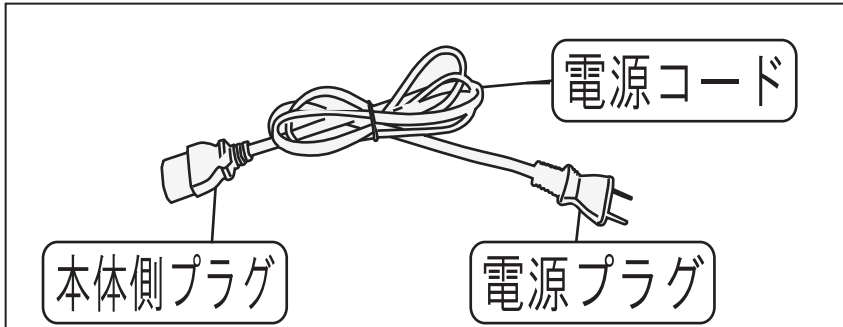


! 使用中、使用後の本体は大変熱くなっております。持ち運びの際は必ず取っ手をお持ちになり、操作パネル、開閉ボタン、取っ手以外にお手を触れないようにお願いいたします。



! 主電源を「入」にすると本機は保温状態になります。ご使用にならないときは必ず「切」にしてください。

- ・ ・ ・ 炊飯中にランプ点灯します。
- ・ ・ ・ 保温状態、または主電源を「入」にすると点灯します。
- ・ ・ ・ 下に押し込むと炊飯開始。通常は上にあがっています。



! コンセントや本体との抜き差しは必ず電源プラグ、本体側プラグを持って行ってください。



炊飯の方法

1. お米を正しく測って洗う

- 付属の計量カップで測ります。すりきり1杯で約1合（約0.18リットル）です。
- 洗米後、内釜にお米を入れます。



- ・ 洗米する際は、付属の内釜を使用しないでください。
- ・ 吹きこぼれの原因になりますので、3合以上の炊飯は絶対にしないでください。本体の破損や感電、発火の原因になります。

2. 水かげんをして、内釜を炊飯器本体にセットする

- お米のカップ数と合った内釜の目盛まで水をいれます。
- 白米、無洗米それぞれ水位線があります。
- お好みのかたさに水加減をします。

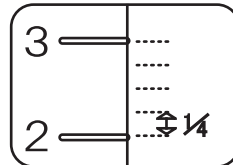
やわらかめ・・・水を少し多め

かため・・・水を少し少なめ

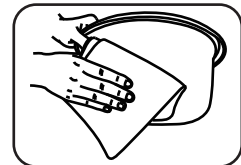
※水加減は目盛の1/4を目安にしてください。水を多く入れ過ぎると吹きこぼれの原因になります（図1）

- 内釜を左右に回して、お米がかたよらないように水平にならしてください。

- 内釜の外側の水滴や米粒をきれいに拭き取った後、本体内部にも水滴や米粒が落ちていないことを確認してから、内釜を本体にセットしてください。



水加減の範囲の目安
（図1）



必ず水滴や汚れを拭き取ってください。

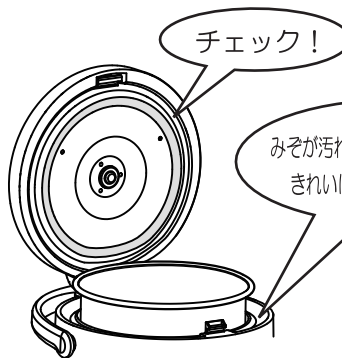
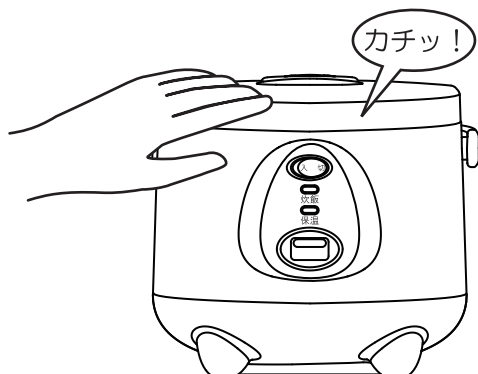


- ・ 水を多く入れ過ぎると吹きこぼれの原因になりますので絶対にしないでください。本体の破損や感電、発火の原因になります。
- ・ 内釜の外側や本体内部の水滴や汚れは必ず拭き取ってください。炊飯中の異音や、故障、発火の原因になります。

炊飯を開始する前にしっかりと水につけている（ひたし）と、よりおいしく炊飯できます。お米が水を吸うとお米が白くなります。（夏は30分程度、冬は1時間程度）

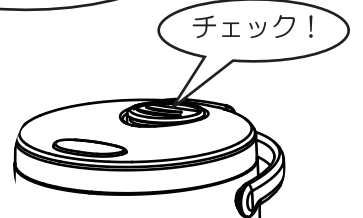
3. 外ふたをしっかりと閉じる

- 内ふた、蒸気口を必ず取り付けてください。
- パッキンや本体上部の溝がぬれていたたり、汚れていたらきれいにふき取ってください。
- 外ふたは「カチッ」と音がするまでしっかりと閉めてください。



内ふたの取付確認

みぞが汚れていたり、ぬれていたならきれいに拭き取ってください。



蒸気口の取付確認

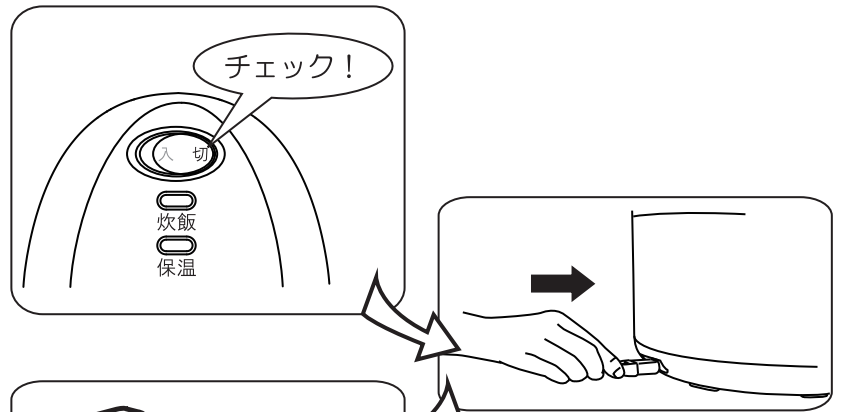


- ・ 必ず内ふた、蒸気口を取り付けてください。
- ・ 外ふたのパッキンや本体上部のみぞに汚れや米粒などの異物を挟まないように注意してください。うまく炊飯できなかつたり吹きこぼれの原因となり、本機の破損、感電及び発火の恐れがあります。

炊飯の方法

4. 電源コードを接続する

- 電源コードを接続する前に、本体の主電源が「切」になっていることを確認してください。
- 電源コードの本体側プラグを持って、本体側面にある差し込み口にしっかり差し込んでください。
- 電源プラグを持ってコンセントに差し込んでください。



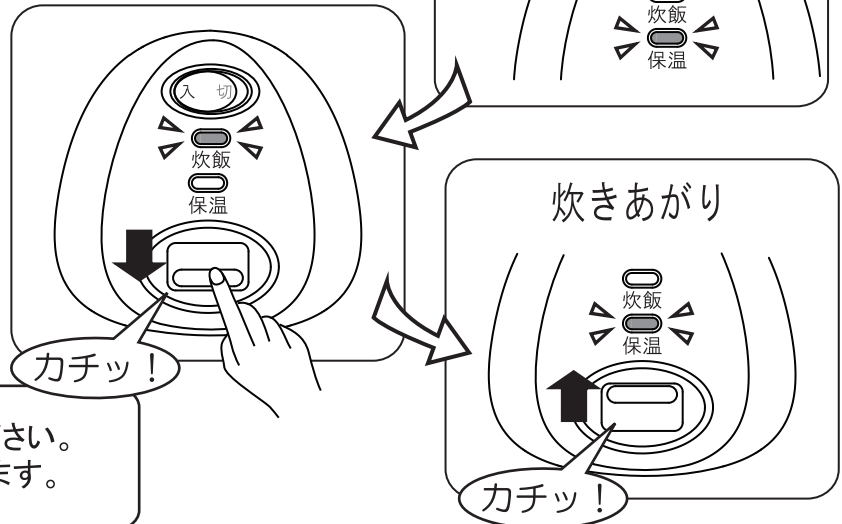
5. 炊飯を開始する

- 本体主電源を「入」にしてください。同時に保温状態になりますので保温ランプが点灯します。
- 炊飯スイッチを「カチッ」と音がするまでしっかり押し込んでください。同時に炊飯ランプが点灯し炊飯を開始します。
- 炊きあがりますと、炊飯スイッチが元に戻り、保温ランプが点灯します。むらしのため15分ほど上ふたを開けないでください。



6. 炊飯が終わったら、ほぐして保温

- ご飯が炊きあがりましたら、ご飯全体をしゃもじでほぐしてください。



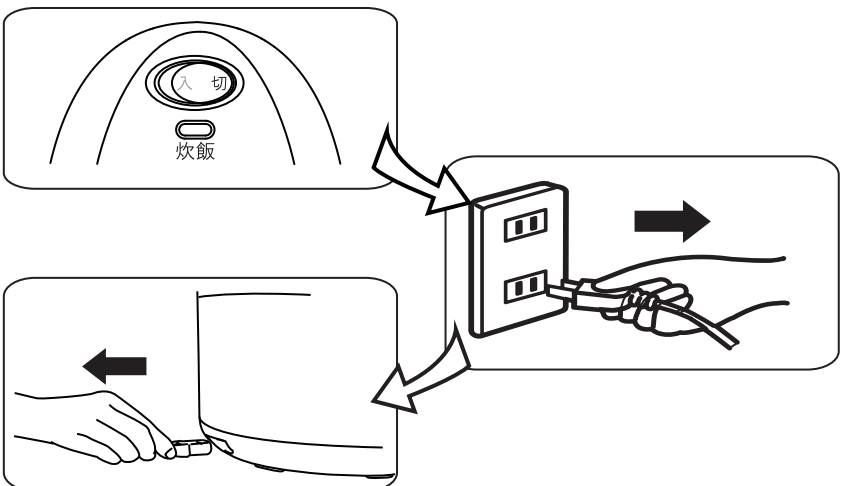
・12時間以上の保温はしないでください。変色やにおい、腐敗の原因になります。



・主電源を切るか電源コードを抜かない限り、本機は保温モードになります。長時間の保温にならないように充分にご注意ください。
・底の方にお焦げが出来やすいので、炊きあがりましたらしゃもじで良くほぐしてください。

7. 使用後

- 本体電源を「切」にします。
- 電源プラグをコンセントから抜きます。
- 本体側の差し込みプラグを本体から抜きます。



・本体が十分に冷えたら、P6の「お手入れ仕方」をお読みになったうえで、お手入れを行ってください。

お手入れの仕方



・本体の電源を切り、差し込みプラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷えてからお手入れしてください。

本体・外ふた

- 固く絞ったふきんで拭いてください。
- 本体内部もふきんで汚れを拭き取ってください。
- 本体上部のみその部分には、炊飯時や保温時に内ふたに付くつゆが溜まります。必ず、きれいに拭き取ってください。
- 蒸気口は取り外して、蒸気口を差し込むところも、きれいに拭いてください。



・シンナー、クレンザー、化学ぞうきん、ナイロンたわし、金属たわし等は使用しないでください。
・本体や外ふたには台所用洗剤は使わないでください。

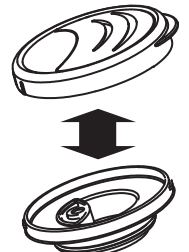


・内ふたや、ふたの金属面、パッキンは汚れたまま使うと、汚れが落ちにくくなります。また、汚れたまま使うと異臭の原因にもなりますので、お使いのたびにきれいに拭いてください。

内釜、内ふた、蒸気口等

- 薄めた台所用中性洗剤とスポンジなどで洗い、水をよく拭き取ってください。
- ※内釜・・・フッ素樹脂加工を痛めないように、丁寧に洗ってください。また、洗い桶の代わりに使用しないでください。
- ※内ふた・・・手前に引いて、外してください。
- ※蒸気口・・・上下に分けて中もきれいに洗い流してください。

蒸気口



・回転させながら開けます。

炊飯ヒーター一面

- 米粒や汚れが付いた場合はかたく絞ったふきんなどできれいに拭き取って下さい。汚れがこびりついて無理に削ったり、洗剤等を使わないでください。

点検のお願い

●長年ご使用の炊飯器の点検を！！

愛情点検



こんな症状はありませんか？

電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
電源コードを動かすと通電したり、通電しなかったりする。
製品に触れると、びりびり電気を感じたりする。
炊飯中や保温中に異音が生じたり異臭がする。



ご使用中止

故障や事故防止を防ぐためスイッチを切り、差し込みプラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

故障かな？と思った時

故障かな？と思ったら修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

こんな症状のときには もう一度お調べください	ご飯が炊けない	炊きあがったご飯が				保温中のごはんが		炊飯中に	
		かたい・しんが残る	やわらかい・べとつく	ひどいお焦げになる	炊飯時間が長い	かたくなる	黄ばむ・においが強い	ふきこぼれる	外ふたのまわりから多量の蒸気が漏れる
主電源が「入」になっていますか？	●								
電源コードが正しく接続されていますか？	●								
水かげん、お米の量は正確ですか？		●	●	●	●	●		●	●
内釜の裏側や炊飯ヒーター、温度センサーに異物が付いていませんか？		●	●	●	●	●			
炊飯後、ご飯をよくほぐしましたか？		●	●			●			
お米を十分に洗いましたか？							●	●	
12時間以上保温していませんか？				●		●	●		
蒸気口、内ふたは付いていますか？						●		●	
冷めたご飯の保温や、ご飯の継ぎ足しをしていますか？						●	●		
外ふたのパッキンと内釜の間に米粒等の異物が挟まっていませんか？		●				●	●	●	●

仕様

(本機の仕様、取扱説明書、保証書は予告なく変更する場合があります)

型番	NM-SR03A	区分名	E
電源	AC100V 50Hz/60Hz	最大炊飯容量	0.54 リットル (3 合)
重量	約 1.75kg	消費電力	炊飯時 280W
蒸発水量	約 2.60g	大きさ (mm)	W236xD215xH195
参考データ	年間消費電力量		約 50.05KWh
	1 回当たりの炊飯時消費電力量		約 98.96Wh
	1 時間当たりの保温時消費電力量		約 23.21Wh
	1 時間当たりのタイマー予約時消費電力量		0
	1 時間当たりの待機時消費電力量		0
付属品	しゃもじ、電源コード、計量カップ、取扱説明書 / 保証書		